

令和7年度京都府立盲学校第1回学校運営協議会報告

日 時 令和7年6月23日（月）13:30～15:30

場 所 京都府立盲学校花ノ坊校地 多目的教室

出席者 委員 8名、事務局 5名

（1）学校運営協議会について（校長）

学校運営協議会の設置目的、機能、組織等についての説明の後、学校運営への参画について改めて依頼しました。

（2）委嘱状の交付

（3）出席者自己紹介

（4）授業参観

高等部の授業を参観しました。

（5）会長選出

委員の中から、会長、副会長が選出されました。

（6）協議内容

①令和7年度学校経営計画について…校長が本年度計画について説明しました。

②令和7年度各学部教育課程について…各学部総括主事が説明しました。

③令和7年度学校経営計画及び各学部教育課程への意見・承認について…熟議の後、承認されました。

④その他…次回の会議日程は11月下旬を予定（今後、日程調整）

（7）意見等の概要

- ・地域支援センターの相談生数が本校在籍児童生徒数と同程度であることは、京都府におけるインクルーシブ教育が進展してきた結果であること、サタデースクールやあおぞら教室、北部サテライト相談等の取組をとおして、地域で学んでいる視覚障害児生への盲学校啓発が進んできたことを理解した。
- ・全国的に理療科在籍者が減ってきていることについて、障害者差別解消法などの法整備の関与も考えられる中、大学へ進学した者が卒業後、理療科へ入学することもあり、小中学部在籍時からしっかりと理療科を知ってもらうことが大事である。
- ・自立に向けて、地域や支援機関、保護者との協力の下、心豊かな生活が送れることが大事であるとする。
- ・授業参観を通して、視覚障害者にとって安心して学べる場が盲学校だと感じ、卒業生としてとても嬉しく思った。

